

## 日田彦山線沿線地域振興記念モニュメント完成式典



式典当日は福岡県、大分県、九州の自立を考える会、福岡県議会、沿線自治体等から多くの関係者が出席



記念モニュメントはJR九州の豪華列車「ななつ星in九州」を手がけた水戸岡鋭治氏が製作

1月18日、BRTひこぼしライン宝珠山駅（東峰村）において、日田彦山線沿線地域振興記念モニュメント完成式典が開催され、香原勝司議長、九州の自立を考える会の会長である藏内勇夫議員、日田彦山線復旧問題対策協議会の座長である松本國寛議員らが出席しました。

このモニュメントは、平成29年7月九州北部豪雨から、BRTによる復旧に至るまでの、沿線地域住民や関係者の功績と、輸送手段の大きな変化という歴史の記憶を残すことを目的に、福岡県、九州の自立を考える会、福岡県議会、東峰村、添田町の連名で設置されました。また、そのデザインをJR九州の豪華列車「ななつ星in九州」のデザインを手がけた日本を代表するデザイナーである水戸岡鋭治氏が製作されました。

式典において香原議長は、「日田彦山線沿線地域振興記念モニュメントの完成、誠にありがとうございます。このモニュメントが完成し、そしてまた福岡県日田彦山線沿線地域振興計画に則って、この地域はこれからも大きく伸びていくと思っております。県議会としても全力でこの地域の支援を行っていくことをお約束します」と述べました。

式典の後、リニューアルに向け改装が行われている福岡県と大分県の県境の駅である「宝珠山駅」の内覧が行われました。

本県議会は、令和5年8月、日田彦山線がBRTひこぼしラインとして復旧・開業して以降も、県、東峰村、添田町で構成される福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会と合同で日田彦山線沿線地域の振興に関する事業の実施状況や計画について協議を行っています。1月21日、福岡市内で、令和6年度日田彦山線沿線地域振興事業の実施状況や令和7年度における基金活用事業について協議が行われました（写真右下）。

開会あいさつで香原議長は、「県議会では、令和2年6月定例会において、基金規模10億円の福岡県日田彦山線沿線地域振興基金の補正予算を可決しました。現在、この基金活用事業によって、沿線の地域振興につながるさまざまな取り組みが進められています。県議会としましても、県や九州の自立を考える会、地元自治体などと連携しながら、今後もしっかりと日田彦山線沿線地域の振興に取り組んでまいります」と述べました。



## 福岡県議会ハラスメント防止研修会



太田雅幸弁護士



質問をする松尾統章議員

11月25日、本県議会議員を対象とした「福岡県議会ハラスメント防止研修会」を議会棟において開催し、香原勝司議長や江口善明副議長をはじめ、多くの議員が参加しました。この研修会は「福岡県における議会関係ハラスメントを根絶するための条例」に基づき開催しているものです。

研修会の冒頭、香原議長は、「福岡県からハラスメントを根絶し、そして誹謗中傷のない中で、政治活動や選挙が行われることが一番であると思っています。ハラスメントは、いつどこで自分に襲いかかってくるか分かりません。本日の研修会が皆さまにとって新たな学びとなることを心より願っています」と挨拶しました。

今回は、内閣府ハラスメント防止研修教材検討会の構成員を務められた、弁護士の太田雅幸氏を講師にお招きし、「ハラスメント対策」と題しご講演をいただきました。

講演後の質疑では松尾統章議員から、議員に対する誹謗中傷等について質問があり、太田弁護士は、「議員に対する風説は、真実である限り名誉毀損にはなりません。全くの虚偽であれば名誉棄損になります」とお答えになりました。



「福岡県における議会関係ハラスメントを根絶するための条例」は福岡県内すべての地方議会から、議員によるハラスメントや議員および議員になろうとする方に対するハラスメントを根絶するため、令和4年6月定例会において議員提案で制定したものです。